

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ

セーリング競技リハーサル大会

高松宮妃記念杯第 72 回全日本実業団ヨット選手権大会
第 26 回全日本セーリングスピリッツ級選手権大会
2026 年全日本セーリング選手権大会



共同主催 公益財団法人日本セーリング連盟 JSAF 承認番号（2026-23,-
24,-25,-26）

全日本実業団ヨット連盟 セーリングスピリッツ協会

日南市 日本のひなた宮崎国スポ・障スポ日南市実行委員会

日南市教育委員会 宮崎県セーリング連盟

後 援 日本４７０協会 日本スナイプ協会 日本４２０協会

一般社団法人日本レーザークラス協会

日本ウインドサーフィン協会

宮崎県 宮崎県教育委員会

公益財団法人宮崎県スポーツ協会

日南市スポーツ協会

日本のひなた宮崎国スポ・障スポ実行委員会

レース公示

NOTICE OF RACE

Version 2026-05-29

Change Log

Amendment 01: 4.4, 4.5, 4.8.1, 4.9, 4.10 change

[NP]は、この規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは RRS 60.1 を変更している。

1. 規則

- 1.1. 本大会は、セーリング競技規則(以下「RRS」という)に定義された規則を適用する。また、開催各クラス規則を適用する。
- 1.2. RRS の定義： 規則(g)に基づく大会を管理するその他の文書には、 サポートチーム規程 及び大会装備規程が含まれる。
- 1.3. RRS 付則 T（調停）を適用する。
- 1.4. [SP]は、レース委員会が審問無しに標準ペナルティーを適用することができる規則を意味する。
レース委員会は抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定される。
これは RRS 付則 A5 を変更している。
- 1.5. 国スポウインドサーフィン級及びテクノ 293 級について、RRS B5 中の RRS 60 の変更及び RRS B8 は適用しない。
- 1.6. スナイプ級のレースマネジメントに関して、SCIRA が発行する「国内及び国際選手権大会運営のための運営規定 2021 RoC」を採用しない。
- 1.7. RRS 87 及びスナイプクラス規則 A6.1 に基づき、スナイプクラス規則の規則 C 節に次の文章を追加する。
「安全対策として、マストトップに浮力体をつけてよい」
- 1.8. [DP] ILCA6 級及び ILCA7 級は、水上にいる間、直径 6mm 以上、長さ 8m 以上の浮くバウラインをバウアイに装備しなければならない。また、安全対策としてマストトップに浮力体を装着することができる。

2. 帆走指示書

帆走指示書は、2026 年 8月14日（金）までに、日本のひなた宮崎国スポセーリング競技リハーサル大会ホームページ（以下「大会ホームページ」という。）に掲載され、入手できる。

3. コミュニケーション

3.1. 公式掲示板はオンラインのみとし、大会ホームページで利用できる。

大会ホームページ URL : <https://miyazaki2027-sailing-nichinan.com/>

3.2. [DP] 緊急の場合を除き、レース中の艇は、音声やデータを送信してはならず、かつ、すべての艇が利用できない。

音声やデータ通信を受信してはならない。ただし、レース委員会が用意するトラッキングシステムは含まない。

3.3. [DP] [NP]競技者は、大会 LINE オープンチャットで情報を得ることができる。ただし、大会 LINE オープンチャットでの選手・監督・支援者からの投稿は認めない。

登録については付属文書 A を参照のこと。

3.4. 海上では、レース委員会は主催者が準備した無線機で支援者に連絡を行う。チャンネルは帆走指示書に記載される。

4. 参加資格および申し込み

4.1. 参加選手は、2026 年度日本セーリング連盟会員登録済みの者。

4.2. 参加選手は参加クラス協会会員登録済みの者。

4.3. 次の条件を満たしている者。

【全日本実業団ヨット選手権大会】

4.3.1. 地方水域の実業団ヨット連盟から推薦を受けた者。

4.3.2. 実業に従事し、2008 年 4月 1日以前に生まれた者。

4.3.3. 乗員のうち 1 名以上は、バッジテスト中級 4 級以上の者。なお、登録手続き中の者も認める。

4.3.4. スナイプ級の乗員及び艇体は、2026 年度 SCIRA 登録済であること。

4.3.5. 全日本実業団ヨット選手権大会の参加選手は、470 級ミックス、スナイプ級ミックスにはエントリーできない。

4.3.6. オープン参加には、4.3.1 及び 4.3.2 の前文は適用しない。

【全日本セーリングスピリッツ級選手権大会及び全日本セーリング選手権大会】

4.3.7. 各都道府県セーリング・ヨット連盟又は主催団体の推薦を受けた者。

4.3.8. 成年男子・成年女子、470 級ミックス、スナイプ級ミックスの選手は、2008 年 4月 1日以前に生まれた者。

4.3.9. 成年男子・成年女子の選手は、日本セーリング連盟バッジテスト中級 4 級以上、ただし、国スパウインドサーフィン級及びテクノ 293 級の選手は日本セーリング連盟ウインドサーフィン級・バッジテスト 8 級の有資格者。

4.3.10. 少年男子・少年女子の選手は、2008 年 4月2日～2012 年 4月1日までに生まれた者。

4.3.11. 少年男子・少年女子の選手は、日本セーリング連盟バッジテスト初級 5 級以上の有資格者。

4.4. 参加資格のある艇及び支援者艇は、大会ホームページに掲載の参加申込フォームから必要事項を入力し、

参加申込みをするものとする。また、必要な手数料を（NoR5.1 を参照）支払うことにより、参加申込を完了する。

4.5. 大会ホームページ： <https://miyazaki2027-sailing-nichinan.com/>

※参加申込フォームはホームページに掲載しています。

※ご質問等： sailing.miyazaki@gmail.com

4.6. エントリーは 2026 年 6月26日（金） から 7 月 24 日（金） までとする。

4.7. 大会は次の種目が行われる。

大会名		種 目
全日本実業団ヨット選手権大会		470 級・スナイブ級
全日本セーリングスピリッツ級選手権大会		セーリングスピリッツ級
全日本セーリング選手権大会	種 別	クラス
	少年男子	420 級・ILCA6 級
	少年女子	420 級・ILCA6 級
	成年男子	ILCA7 級・国スポウインドサーフィン級
	成年女子	ILCA6 級・国スポウインドサーフィン級
	成年男女	470 級ミックス（男女混合）
	成年男女	スナイブ級ミックス（男女混合）
	成年男子	テクノ 293 級（テクノプラス、セールサイズは 6.8 もしくは 7.8 フィンサイズは 46cm に制限）
	成年女子	テクノ 293 級（テクノプラス、セールサイズは 6.8 もしくは 7.8 フィンサイズは 46cm に制限）

4.8. 参加可能艇数

大会名		種目	艇数	水域割当参加チーム
全日本実業団ヨット選手権大会		470 級	40 艇 オープン含む	8 艇 北海道・東北・関東 4 艇 中部 1 艇 近畿・北陸 3 艇 関西 5 艇 中国・四国 2 艇 九州 23 艇（合計）
		スナイブ級	60 艇 オープン含む	9 チーム 北海道・東北・関東 9 チーム 中部 1 チーム 近畿・北陸 5 チーム 関西 4 チーム 中国・四国 2 チーム 九州 30 チーム（合計） （2 艇/1 チーム）
	一部水域で割り当てに不足が生じた場合、全日本実業団ヨット連盟により再割当する。オープン参加の調整は実行委員会が行う。			
全日本セーリングスピリッツ級選手権大会		セーリングスピリッツ級	30 艇	申込み艇数が参加艇数を越えた場合、実行委員会が調整することがある。
全日本セーリング選手権大会	少年男子 少年女子	420 級	30 艇 オープン含む	

	成年女子 少年男子 少年女子	ILCA6 級	60 艇	420 級の参加艇数が 30 艇にならない場合は、オープン参加（男女混合等）を認める。
	成年男子	ILCA7 級	30 艇	
	成年男子 成年女子	国スポウインドサーフィン級	30 艇	
	成年男子 成年女子	470 級ミックス スナイプ級ミックス	20 艇	
		テクノ 293 級	40 艇	

4.8.1. 参加者は変更事項が生じた場合、日本のひなた宮崎国スポ・障スポ日南市実行委員会事務局に報告しなければならない。

4.9. チームの艇数及び登録人数

大会名		種目	艇数	監督	1 艇当りの乗員数
全日本実業団ヨット選手権大会		470 級	1	1	選手 5 名以内 470 級登録者はスナイプ級に登録できない。 但し、全日本実業団ヨット連盟が認める場合を除く。
		スナイプ級	2	1	選手 9 名以内 スナイプ級登録者は 470 級に登録できない。 但し、全日本実業団ヨット連盟が認める場合を除く。
		オープン 470 級	1		2 名
		オープン スナイプ級	1		2 名
全日本セーリングスピリッツ級選手権大会		セーリングスピリッツ級	1		2 名
全日本セーリング選手権大会	少年男子	420 級	1	1	2 名
	少年女子	420 級	1	1	2 名
	オープン	420 級	1	1	2 名
	成年女子	ILCA6 級	1		1 名
	少年男子	ILCA6 級	1	1	1 名
	少年女子	ILCA6 級	1	1	1 名
	成年男子	ILCA7 級	1		1 名
	成年男子	国スポウインドサーフィン級	1		1 名
	成年女子	国スポウインドサーフィン級	1		1 名
	成年男女	470 級ミックス	1		2 名
	成年男女	スナイプ級ミックス	1		2 名
	成年男子	テクノ 293 級	1		1 名
	成年女子	テクノ 293 級	1		1 名

4.10. 参加者が 2008 年 4 月 2 日以降に生まれた者の場合は、監督が付き添うこと。そのため、少年男子・少年女子の種目だけではなく、参加者に 2008 年 4 月 2 日以降に生まれた者がいる場合は、監督の登

録を行うこと。なお、監督は複数の艇の監督を兼ねることができる。

5. 参加料

5.1. 参加料は次の通りとする。

5.1.1 参加料の支払いは銀行振込で受け付ける。

5.1.2 参加料には消費税を含む。銀行振込手数料は選手負担とする。

大会名		種目	参加料
全日本実業団ヨット選手権大会		470 級	20,000 円/艇
		スナイプ級	40,000 円/チーム
		オープン	10,000 円/艇
全日本セーリングスピリッツ級選手権大会		セーリングスピリッツ級	10,000 円/艇
全日本セーリング選手権大会	少年男子 少年女子 オープン	420 級	10,000 円/艇
	少年男子 少年女子	ILCA6 級	5,000 円/艇
	成年男子	ILCA7 級・ 国スポウインドサーフィ ン級	5,000 円/艇
	成年女子	ILCA6 級・ 国スポウインドサーフィ ン級	5,000 円/艇
	成年男子 成年女子	470 級ミックス スナイプ級ミックス	10,000 円/艇
		テクノ 293 級	5,000 円/艇

5.1.3. 参加料の返金を行わない。

5.1.4. 【参加料振込先】

2026 年 7 月 24 日(金)までに、下記銀行口座に振り込むこと。

【全日本実業団ヨット選手権大会（470 級、スナイプ級のオープン参加は除く）】

銀行名 三菱UFJ銀行 新丸の内支店（店番号：422）

口座番号 普通預金 4822413

口座名義 全日本実業団ヨット選手権大会事務局 理事長 桑野安史（クワノヤスシ）

【全日本セーリングスピリッツ級選手権大会・全日本セーリング選手権大会】

470 級オープン参加・スナイプ級のオープン参加・470 級ミックス・スナイプ級ミックス・
SS 級・420 級・ILCA6 級・ILCA7 級・国スポウインドサーフィン級・テクノ 293 級

銀行名 九州労働金庫 日南支店（店番：913）

口座番号 普通預金 3980681

口座名義 国スポ・障スポ日南市実行委員会事務局長 横山 史朗

（ コクスポショウスポニチナンシジッコウイインカイ ジムキョクチョウ ヨコヤマシロウ ）

6. [NP] [DP]広告と識別番号シール

- 6.1. 艇は主催者により選択され提供された広告を表示するよう、要求されることがある。
- 6.2. 各種目のセールに、主催者が用意する識別番号シール（エントリー番号を表すシール・各艇1組）の貼付を指示する場合がある。その場合は、大会装備規程により別途指示する。

7. レガッタフォーマット

470 級と 470 級ミックス、スナイプ級とスナイプ級ミックス、国スポウインドサーフィン級成年男女とテクノ 293 級成年男女、420 級少年男女、ILCA6 級成年女子と ILCA6 級少年男女は、それぞれの種目において、全種別が同時スタートを実施する。

8. 日程

8.1. レース日程

月 日	時 間	内 容
8 月 20 日（木）	9：30～17：00	搬入受付
8 月 21 日（金）	9：30～16：00	受付 ・ 計測
8 月 22 日（土）	8：00～9：30	受 付
	8：00～11：00	計 測
	9：30～10：00	開会式
	10：00～10：40	競技運営説明会
	12：15	最初のクラスの予告信号時刻
8 月 23 日（日）	9：30	最初のクラスの予告信号時刻
8 月 24 日（月）	9：30	最初のクラスの予告信号時刻
	14：00～15：00	閉会式（表彰式）

付属文書 B にレース日程及びレース数詳細を示す。

- 8.2. 各海面の引き続き行うレースは、その前のレースの各種目終了後、引き続き行う。
- 8.3. 1 日最大 4 レースまでは行われる。ただし、スナイプ級については 1 日最大 3 レースとする。
- 8.4. 最終日の予告信号は 11:00 より後には発しない。

9. [DP] [NP]大会装備検査

- 9.1. 艇または装備は、RRS78 に準じ、規則に従っていることを確認するために、いつでも検査されることがある。
- 9.2. 国スポウインドサーフィン級は、1 つのボードに 2 枚のセールの使用が許可され、マストの本数は制限しない。
- 9.3. 装備検査の詳細は、大会装備規程により別途指示する。

10. 開催地

宮崎県日南市 日南市大堂津特設セーリング会場（付属文書 C には、レース・エリアの場所を示す。）

11. コース

帆走するコースはトラペゾイド・コースまたはウィンドワード/リーワード・コースとする。

12. ペナルティー方式

12.1. RRS 付則 P を適用する。

12.2. RRS 70.3 及び日本セーリング連盟規程 5.4 に規定されたとおり、プロテスト委員会の判決を最終とする。

13. 得点

13.1. 本大会は 1 レース成立する必要がある。

13.2. 4 レース未満しか完了しなかった場合、艇のシリーズの得点は、レース得点の合計とする。

13.3. 4 レース以上完了した場合、艇のシリーズの得点は最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

13.4. 同時にスタートした種目については、そのレース毎の順位で得点を計算し、個別種別毎での得点計算は行わない。

13.5. 470 級、スナイプ級、470 級ミックス、スナイプ級ミックス、420 級及び ILCA6 級の得点は、オープン参加の艇を含め各レース一連の順位を決定し得点を与える。

13.6. スナイプ級のチームのシリーズ得点は、チームを構成する 2 艇のシリーズ得点の合計とし、合計得点が少ないチームを上位とする。1 艇チームの場合は、1 艇のシリーズ得点に 1 艇の DNC(参加艇数+1 点)のシリーズ得点を加算したものを、そのチームの得点とする。

13.7. スナイプ級のチーム得点が同点の場合、構成する 2 艇のうち上位の 1 艇のシリーズ順位を比較し、上位のチームを上位とする。

14. 支援者及び支援者艇

支援者艇は、サポートチーム規程に従わなければならない。

15. 停泊

支援者艇は、主催者から指定された場所に停泊しなければならない。

16. リスク・ステートメント

RRS3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

17. [DP] [NP] 肖像権、カメラ及び電子機器

- 17.1. 選手は、本大会に参加することにより、大会期間中の選手または本大会における選手の装備に関する動画、スチール写真および撮影された映像またはその製版について、対価を求めることなく、主催団体に独自の判断で使用する権利を与えるものとする。
- 17.2. 艇は、主催者により指定されたカメラ、音響機器および測位機器を搭載するよう要求されることがある。

18. 賞

大会名		種目	賞	
全日本実業団ヨット選手権大会		470 級	優勝チーム ・山縣記念杯 ・実業団会長杯（持ち回り）	1 位-3 位：盾 1 位-6 位：賞状
		スナイプ級	優勝チーム ・実業団会長杯（持ち回り） 同一企業のメンバーで構成されたチームのうち最優秀チーム ・高松宮妃記念杯（持ち回り）	1 位-3 位：盾 1 位-6 位：賞状
全日本セーリングスピリッツ級選手権大会		セーリングスピリッツ級	SS 協会 優勝杯（持ち回り）	1 位-3 位：盾・賞状
全日本セーリング選手権大会	少年男子 少年女子	420 級	1 位-3 位：盾・賞状 但し、オープン参加は表彰の対象としない	
	成年女子 少年男子 少年女子	ILCA6 級	1 位-3 位：盾・賞状	
	成年男子	ILCA7 級	1 位-3 位：盾・賞状	
	成年男子 成年女子	国スポウインドサーフィン級	1 位-3 位：盾・賞状	
	成年男子 成年女子	470 級ミックス スナイプ級ミックス	1 位-3 位：盾・賞状	
		テクノ 293 級	1 位-3 位：盾・賞状	

全日本実業団ヨット選手権大会

- 470 級優勝チームのスキッパー1 名に対し、2027 年度全日本 470 級ヨット選手権大会への出場権が日本 470 協会から与えられる。
- スナイプ級優勝チームのスキッパー2 名に対し、2027 年度全日本スナイプ級ヨット選手権大会への出場権が日本スナイプ協会から与えられる。但し、全てのレースに出場したスキッパーに限る。

問い合わせ先

日本のひなた宮崎国スポ・障スポ日南市実行委員会事務局

(日南市教育委員会 生涯学習課 国スポ・障スポ推進室)

〒887-8585 宮崎県日南市中央通 1-1-1

TEL : 0987-27-3333 (担当 : 富永)

FAX : 0987-24-0987

電子メールアドレス : k-sport@city.nichinan.lg.jp

宮崎県セーリング連盟

〒880-0856 宮崎県宮崎市日ノ出町 1 番地 宮崎県立宮崎海洋高等学校内

TEL:0985-22-4115(汐口貴広)

電子メールアドレス : shioguchi-takahiro@miyazaki-c.ed.jp

付属文書 A

大会 LINE オープンチャットへの登録

大会 LINE オープンチャットにご参加ください。

※ 1 艇最低 1 名



オープンチャット「日本のひなた宮崎国スポセーリング競技リハーサル大会」

URL:https://line.me/ti/g2/PesOmGKp_QudxB7d_qfyRsglY3MVOG8tTFK5Xw?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default

参加コード 「miyazaki」

- ※ 大会 LINE オープンチャットには、大会 1 週間前にはご参加ください。
- ※ LINE は主催者やレースオフィシャルズからの情報発信に使用予定です。
- ※ LINE オープンチャットで使用するプロフィール名は下記の通りとする。
選手：クラス+セイルナンバー+氏名 （例：ILCA6_〇〇〇〇〇〇_宮崎太郎）
サポーター：所属名+氏名 （例：所属名_宮崎花子）
- ※ LINE での質問・問い合わせにはご遠慮ください。

付属文書 B

レース日程及びレース数

種目	8月22日(土)		8月23日(日)		8月24日(月)	
	レース・エリア 予告信号時刻	レース No	レース・エリア 予告信号時刻	レース No	レース・エリア 予告信号時刻	レース No
470 級 470 級ミックス	A 12:15	R1 R2	A 12:00	R3 R4 R5	A 09:30	R6
スナイプ級 スナイプ級ミックス	A 12:22	R1 R2	A 12:07	R3 R4 R5	A 09:37	R6
ILCA7 級	A 14:00	R1 R2	A 09:30	R3 R4 R5	A 10:20	R6
420 級	A 14:07	R1 R2	A 09:37	R3 R4 R5	A 10:27	R6
セーリングスピリッツ級	B 12:15	R1 R2	B 09:30	R3 R4 R5	B 09:30	R6
ILCA6 級	B 12:22	R1 R2	B 09:37	R3 R4 R5	B 09:37	R6
国スポウインドサーフィン級 テクノ 293 級	B 14:00	R1 R2	B 12:20	R3 R4 R5	B 10:20	R6

レース・エリア

